

# 宗岡中だより



8月号 令和2年7月31日(金)  
志木市上宗岡1-8-1 TEL 048-471-2241

## 「長き梅雨 五輪延期の<sup>うれ</sup>愁いかな」

校長 佐藤哲浩

7月24日(スポーツの日)、本来であれば日本国民が東京オリンピックの開会式で賑わっており、日本選手の活躍に歓喜が湧いているところです。ところが今の時世を鑑みると、オリンピックの延期は致し方ないし、来年だって開催できる保証はありません。それぞれの国の代表に選ばれ、オリンピックのその競技日にピークを合わせ、それから逆算してトレーニングを行ってきた選手からしてみれば断腸の思いかもしれません。1年延期になったことで、年齢的に最後のオリンピックと考えている選手、さらに1年練習を積み記録や技術向上が図れると思っている選手、新型コロナウイルスが来年まで収束しており安全に開催できるのかと思う選手、それぞれの思いは違うことでしょう。

私事になりますが、オリンピックのチケットを取ることができなかつたため、沿道からでも応援できる男女のマラソンを札幌まで行って応援する予定でした。昨年9月のMGC(マラソングランドチャンピオンシップ)で男女2選手が決まった段階で飛行機とホテルの予約を取り、大会当日は沿道から日本選手の名前を大きく叫んで応援する予定でいました。各競技のチケットが来年にスライドするようなら、他の競技は諦め今年度同様に札幌に行って、思い切り応援しようと思っています。



話は変わって、7月下旬の4連休に、各部活動単位で3年生の引退試合が朝霞地区もしくは市内の中学校で開催されました。これは春の学校総合体育大会が全て中止になったため、3年生が引退する区切りとなる大会等がないため、中体連の各専門部が任意で大会を実施するようになったのです。23日に行われたサッカーの高円宮杯、宗岡中は3年生が少ないながらも随所に素晴らしいプレーを見せ志木二中に善戦しました。これを最後に引退する3年生の表情は、3ヶ月部活動ができなかつたため、もっとやりたかったという気持ちと、ここまでやれて良かったという気持ちの入り混じったように感じました。練習できなかった期間は、部活動ができる喜び、チームメイトとの絆、当たり前すぎたことを再度考えさせられたことと思います。8月に引退を迎える生徒の活躍も期待しています。

さて、いよいよ8月1日から夏休みが始まります。今年度は授業時数確保のために18日間、例年の半分もありません。しかしながら、長期休業を境に学期にメリハリをつけ、心機一転学校生活に取り組む区切りでもあります。そのためには、①夏休みでも授業日と同様に規則正しい生活を送ってください。その中で夏休みの課題、部活動に取り組んでください。②夏休みも検温を行い、健康面、衛生面に十分注意してください。是非、短いながらも有意義な夏休みを送ってほしいと思います。